

社会

教科、種目の観点

資料作成に当たっては、共通観点の他に、学習指導要領(平成20年3月)に示された各教科の目標や内容等に即して検討し、教科独自の観点を定めた。

1 教育基本法の理念や第二期長崎県教育振興基本計画の趣旨・内容を踏まえ、豊かな人間性の育成を図る上での特長	
共通 観点	(1) 教科の特質に応じて、「教育の目的」及び「教育の目標」の達成、「本県教育が目指す人間像」の育成に資する内容、構成となっているか。
	(2) 郷土「長崎」の伝統・文化や歴史、自然について理解を深める学習に生かせる題材が扱われているか。
2 学習指導要領の目標や内容等を踏まえて確かな学力の育成を図る上での特長	
共通 観点	(1) 基礎的・基本的な知識・技能が確実に習得されるよう工夫されているか。
	(2) 知識・技能を活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等が育成されるよう工夫されているか。
	(3) 主体的に学習に取り組む態度を養い、学習習慣が身に付くよう工夫されているか。
教科 独自 観点	(4) 地理的分野 ア 地理的な見方や考え方が身に付き、広い視野に立って我が国の国土や世界の諸地域に対する認識を養うことができるよう配慮されているか。 イ 日本や世界の地域の諸事象を比較・関連付けて学習でき、地域の特色や地域の課題をとらえることができるよう工夫されているか。 ウ 様々な資料は、地理的事象を多面的・多角的に考察し、公正に判断するとともに、適切に表現することができるよう配慮されているか。
	(5) 歴史的分野 ア 我が国の歴史の大きな流れを、世界の歴史を背景に各時代の特色を踏まえて理解させることを通して、我が国の歴史に対する愛情を深め、国民としての自覚を育てることができるよう配慮されているか。 イ 歴史上の人物の業績や文化遺産に対する理解と尊重の態度を育てるとともに、我が国と諸外国の歴史や文化が相互に深く関わっていることに気付かせ、国際協調の精神を養うことができるよう配慮されているか。 ウ 様々な資料は、歴史的事象を多面的・多角的に考察し、公正に判断するとともに、適切に表現することができるよう配慮
	(6) 公民的分野 ア 民主主義に関する理解を深めるとともに、公民として必要な基礎的教養を培うことができるよう配慮されているか。 イ 現代社会についての見方や考え方の基礎を養うとともに、国際協調の重要性を認識させ、国民的自覚や自国を愛することを広い視野に立って深めていくよう配慮されているか。 ウ 様々な資料は、社会的事象を多面的・多角的に考察し、公正に判断するとともに、適切に表現することができるよう配慮されているか。
3 学習効果や使いやすさ、見やすさ等、ユニバーサルデザインの視点からの表記・表現や体裁の特長	
共通 観点	(1) 文章は、分かりやすく、質・量ともに豊かな記述内容となっているか。
	(2) 写真、挿絵、図表などは、学習意欲を高めるとともに、学習内容との関連や学習効果に十分配慮されているか。
	(3) レイアウトや色彩、文字の大きさ、挿絵の活用、紙質、製本等については、適切に配慮されているか。

選定資料利用上の留意点

- 資料の作成に当たっては、設定した観点ごとに、特に目立った事柄を取り上げること。
- 利用に際しては、全体を通して総合的に判断し、各教科書の特徴をとらえるとともに、地域の実態、その他の条件を考慮して、適正な採択のための資料とすること。
- 前記の観点と次表の観点、具体項目とは、対応させて読み取ること。